## 教員業務内容報告書

報告者氏名 福田 かおる 所属 文科 職位 報告年度 令和5年度

分	計画		実績		記載事項例
野	エフォート	内容	エフォート	内容(計画からの変更点)	<b>記製争均別</b>
教育	50%	担当科目: 英語表現1(通年2単位、1クラス) 英語2(通年4単位、1クラス) 英語3(通年4単位、3クラス) 1、2年生では文法・語彙等の基礎力を養成し、3年生では「読む」「聞く」「書く」「話す」の4技能をバランスよく養成する。どの学年も、英語が得意な学生の学習意欲をさらに高め、苦手な学生も苦痛なく取り組めるよう配慮したい。			担当科目名· 単位数 卒業科研究· 専攻半数 尊学生数 教育容
研究	40%	昨年度初稿を提出した、Handbook of the Anthropology of Food, Chapter 6 の推敲等に取り組む。余裕があれば、これまでの研究内容を整理し、日本語で発表することを検討する。			論著書說·解說 著書說·等 解說表 等 等 時 同 術 研 部 資 會 会 会 会 会 会 会 。 会 会 。 会 。 会 。 会 。 会 。 。 会 。 。 会 。 。 。 。 会 。 。 。 。 会 。
学生生活指導	5%	授業で担当する学生に関して、学生生活上何らかの問題を抱えている可能性がある学生に留意し、担任と連携して指導を行う。			クラブ顧問 コンテスト指導
校務・管理運営	0%	該当なし			主事 の長 の長 の長 の長 長長 兵 神 任 長 長 長 長 長 長 長 会 事 会 会 会 等 会 会 等 会 会 会 会 る 。 る る る る る る る る る る る る る る
社会活動	5%	所属学会: American Anthropological Association			所属学会名 学会活動 公開講座 出前授業 男女共同参画 国際交流 学外団体活動

<sup>(</sup>注) エフォートは各職務にかける(出力×時間)の割合(%)で表示、最小単位を10%あるいは5%とし合計100%となるように記載する。

<sup>(</sup>注) フォントのサイズは10pt~12ptとし、記入欄の行の高さは記入内容に合わせて変更する。